

カレッジ里山 花実の森 活動報告(2015年5月) 第54号

活動日	時間	天候	記録者
2015年5月14日(木)	9:30~12:00	(晴れ)	(菅田)
2015年5月27日(水)	9:30~12:00	(晴れ)	(菅田)

参加者氏名 (11名+14名)	菅田忠志 木田育義 黒子兵吾 小泉 宏 小林澄夫 笹井俊司 佐藤泰仙 塩ノ谷年子 清水英暢 俵 貴志子 南木久枝 萩原宏一 松本治美 丸井宣夫 橋野美子 水島康夫 水島麗子 山口俊雄 山田喜義 米倉 進
--------------------	---

今回実施した 作業内容	()コナラ間伐木伐倒 ()間伐木ほだ木活用のための玉切り作業 (○)間伐木の小枝集め ()同チップー掛け (○)散策道・作業道のササ刈り ()枯葉集め・袋詰 (○)イノシシ除け金網木枠の補強 (○)次回カブトムシ観察会の準備作業
----------------	---

写真記録

作業の具体的な内容
 (1) 林内散策道・作業道周辺のササ刈り作業。ササユリ保護のため主としてノコギリ鎌による手作業で実施。
 (2) カブトムシ生育場所に成虫後の飛散防止網を取り付ける。次回もう少し補強が必要。



里山整備もこの時期ともなれば下草刈りとの戦いがつづく。林内の散策道・作業道も新芽・若芽の勢いはめざましく、すぐに踏み跡が消えたり、丸太橋を覆い隠してしまったりする。中でも根ザサの繁茂には手が抜けない。咲きはじめてたササユリとの見分けに気をつけながらの作業となるが、手間をかければその分きれいな花をつけて応えてくれる。今年はササユリの個体数が多いように思われるが、花の期間は短かく、ここ1週間が見ごろと言うところか…。



カブトムシ生育観察場所のカブトムシたちもそろそろ蛹室をつくり、サナギに変身する頃を迎えた。6月13日(土)に実施する「第2回観察会」に子どもたちがやってきた時に、1,2か所をそっと覗きこんでさなぎ観察をさせたいと思っているが、うまくかんさつできるかどうか…。7月にもなれば成虫観察。飛び立って居なくなる前にと防虫網を設置したが、もう少ししっかりしたものでないとカブトムシには力負けしそう。夜の活動する姿はかなり激しいから。